

Active 3-Way Midfield Studio Monitor

MADE IN GERMANY

KS digital A200 mk2 は、フェイズリニア FIRTEC™ テクノロジーを搭載したコンパクトな3WAYリファレンスモニターです。すべてのKSDスピーカーと同様に、A200 mk2 はすべての周波数を適切なタイミングで送信し、サウンドエンジニアの耳に同時に届きます。音色の中立性と正確性により、レコーディング、ミキシングモニター、マスタリングの最終リファレンスとして、プロの制作プロセスのあらゆる分野で使用できるスピーカーです。

〈新開発のミッドハイ・ユニット〉

A200mk2で新開発された3inchのミッドレンジドームと1inchのツイーターによるミッドハイ・ユニットは完全に均質な音場を作り出します。このユニットにより、A200mk2は水平方向だけでなく、垂直方向にもパワーを損なうことなく、サウンドを届けることができます。



〈新デザインのスチール製ハウジング〉

新設計のスチール製のハウジングはコンパクトでありながら内部の容積を最大限に確保し、最適な安定性と最大限の音量を実現しました。これにより音像を正しく、バランスよく保つことができます。また、リアバスレフポートの特殊な形状により、聴感上の空気の乱れを防ぎます。

〈特許技術 FIRテクノロジー〉



FIRTEC(有限インパルス応答テクノロジー)はすべてのKSDラウドスピーカーに採用されています。この技術により、音楽信号が正しい時間、位相、音色で再生されることを保証します。内蔵DSPはシャーシ、エレクトロニクス、キャビネット形状など、ラウドスピーカーの物理モデルを実行します。モデルのパラメータは、シャーシ、エレクトロニクス、アンプなどの使用部品の公差や、キャビネットのエッジの音響現象まで考慮し、実際のラウドスピーカーの測定によって生成されます。FIRTECフィルタリング技術によるFPGAベースの信号処理の最大の特徴は、振幅周波数特性だけでなく、位相特性もリニアライズすることです。つまり、FIRTECプロセスでは、音楽を正しい時間構造のまま再生します。

〈専用リモコンKSD-RC (別売)〉

A200 mk2はオプションのKSD-RCリモコンを使用することで6つのパラメトリックフィルター、ディレイ、ゲインなどをリスニングポジションから簡単に調整できます。さらに、KSD-RCのロータリー・コントロールにより、セットアップ・スピーカーのマスター・ボリュームを簡単に調整することができます。これは、外部プリアンプを使用せずに複数のスピーカーの音量を同じ音圧レベルにコントロールしたい場合に特に便利です。



A200 mk2はフロントパネルをチェリーウッド/ブラックの2種類から選択することができます。

Cherry



Black



SPECIFICATIONS

構造	3WAY フルレンジ
AD/DAコンバーター	24 bit $\Sigma \Delta$ 変調 64倍オーバーサンプリング
レイテンシ(A-D-Aリニアフェイズ)	3 ms
デジタル入力	AES3 フォーマット, 32 - 210 KHz
入力	アナログXLR - バランス入力 +4dB(V)
入力インピーダンス	20 k Ω
最大出力レベル	120 dB SPL (1m)
DSP	FIRTEC™イコライゼーション FIRクロスオーバー, リミッター, 6 User-EQ
クロスオーバー周波数	300 / 1,400 Hz
スピーカーユニット	1 inch ツィーター, 3 inch ミッドレンジドーム 10 inch ベースユニット
内蔵アンプ	クラスDアンプ 150 W / 250 W / 250 W ピーク
最大出力	425 W
リモートコントロール	KSD-RC(別売)(有線接続)
周波数帯域	28 - 22,000 Hz (+/- 3 dB)
電源	115 V AC
アイドル時消費電力	12 W
外形寸法 (W×H×D)	420 x 300 x 310 mm
重量	18 kg
テーブルスタンド	なし